

1. 新たな「被扶養者健診補助制度」をスタート！

35歳以上の家族（配偶者など）向けの健診制度を10月初旬開始 案内冊子を対象者の方全員に9月下旬配布予定！

人間ドックはお金も時間もかかるので、なんとなく健診受診してこなかったという方

一般健診項目 + 乳がん検診 + 子宮頸がん検診

自己負担5千円(病院施設)または3千円(巡回受診)で受診できます。



受診は、キッコーマン総合病院または「けんぽ共同健診」の全国提携病院や巡回会場にて、年1回・1月まで。自己負担額以外は健保が直接精算(立て替えなし)。

健診結果の健保への提出は不要。(健保が直接データで受け取り、保管・管理します。)

「けんぽ共同健診」とは、効果的な健診を共同で行なう目的で、約60健保からなる任意団体



＜注意＞人間ドック補助制度(7割補助、上限5万円)との重複はできません！

人間ドックには、胃X線(胃カメラ)や腹部超音波などもあります。年齢が高くなるに従い、ガンなどの病気の発症リスクは高くなります。気になる方は是非人間ドックを受けてください。

【受診方法など】

- キッコーマン総合病院 <キッコーマン総合病院に受診日を予約し受診>
 - 「けんぽ共同健診」提携病院 <案内冊子記載の病院に自分で予約。受診券を持って受診>
 - 「けんぽ共同健診」の巡回会場 <専用窓口で自分で予約。受診券を持って受診。>
- 詳細は、9月下旬に配布する案内冊子等にてご確認願います。

【キッコーマン健保の被扶養者向け健診補助制度】(いずれか選択、重複は不可)

①人間ドック補助制度

- ・人間ドックを行なっている病院で受診
- ・補助申請書・領収書・結果表を健保に提出
- ・7割補助(上限5万円)
- ・半日、1日または1泊2日の人間ドック

②特定健診無料券の利用

- ・5月に希望申込(本年は終了)
- ・健保から配布の受診券を持って、特定健診実施病院にて受診
- ・全額健保負担
- ・生活習慣病の健診のみ

③「被扶養者健診」補助

- ・病院施設で受診：自己負担 5千円
- ・巡回会場で受診：自己負担 3千円
- ・一般健診(定期健診)項目 + 乳がん検診(マンモまたはエコー) + 子宮頸がん検診

キッコーマン健康保険組合 <被扶養者向け>健診検査項目比較

分類	検査項目	被扶養者健診	人間ドック※	特定健康診査	(参考) 定期健診必須項目	
		35歳以上	30歳以上	40歳以上		
身体計測・診察	問診・診察	●	●	●	●	
	身長・体重・BMI・腹囲	●	●	●	●	
生理学的検査	循環器	血圧	●	●	●	
		心電図	●	●	●	
	感覚器	視力	●	●		●
		眼底		●		
		眼圧		●		
	聴力	●	●		●	
呼吸器	呼吸機能検査		●			
血液検査	肝機能	GOT(AST)・GPT(ALT)・γ-GTP	●	●	●	●
		ALP		●		
		総ビリルビン		●		
		総蛋白・アルブミン		●		
	脂質代謝	LDLコレステロール・HDLコレステロール・中性脂肪	●	●	●	●
		総コレステロール	●	●		
	糖代謝	空腹時血糖・HbA1c(NGSP)	●	●	●	●
	血液一般	貧血検査(赤血球・血色素・ヘマトクリット)	●	●		●
		赤血球色素量、赤血球色素濃度、赤血球容積	●	●		
		白血球	●	●		
		血小板	●	●		
	腎機能	血清クレアチニン	●	●		
		尿酸	●	●		
		尿素窒素(BUN)	●	●		
炎症反応	CRP		●			
肝炎	肝炎ウイルス検査(HBS抗原)		●			
尿検査	尿定性	尿蛋白・尿糖	●	●	●	●
		尿潜血	●	●		
		ウロビリノーゲン	●	●		
	尿沈査	尿沈査		●		
便検査	大腸がん検診	便潜血(2回法)	●	●		
画像診断	呼吸器・循環器	胸部X線	●	●		●
	消化器・泌尿器	腹部超音波検査		●		
		胃がん検診	上部消化管X線(胃バリウム)		●	
		ピロリ菌検査・ヘプシノーゲン検査		○		
		胃内視鏡検査(胃カメラ)		○		
	脳ドック	脳MRI・MRA等		○		
婦人科検診	乳がん検診	視触診		○		
		乳房超音波(エコー)	●:どちらか一方のみ選択	○		
		マンモグラフィ		○		
	子宮がん検診	子宮頸部細胞診	●	○		
		経膣超音波(エコー)		○		
	内診		○			
	子宮体部細胞診		○			
※同一年度内に1回の受診で、重複受診はできません。			追加オプション可	生活習慣病のみ	—	

●: 基本項目

○: オプション検査 (内容は医療機関によって異なる場合があります。医療機関へ直接お問い合わせください。)

被扶養者健診は、人間ドックと異なり、受診場所や検査項目が決まっています。男性の場合は、上記より婦人科検診を除く項目となります。